

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	保健衛生団体助成事業						担当部	健康福祉部																					
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	保健センター																					
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	予防係																					
	総合計画 分野別計画	主目的	2 保健・福祉		6 健康づくり		1 心と体の健康づくりへの取組みを支援します																							
		副目的																												
	予算区分	款	4		項	1		目	1		大	6		中	1															
	根拠法令・個別計画																													
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	地域の医療・薬事の提供や保健福祉教育等各種事業に協力している団体(医師会、歯科医師会、薬剤師会)に対して、市が委託する事業を円滑にすすめてもらうために準備・調整経費として補助金を交付し、市民の健康づくり及びよりよい医療の提供がなされるようにする。																												
	内容 (手段)	<p>◆平成25年度実施内容 医療関係団体(医師会、歯科医師会、薬剤師会)を通して市民の健康増進を図るために、各種委員会、研修会等旅費や消耗品、通信料等に対して補助金を交付した。市費補助金の申請書、実績報告書の受理、支払事務を行った。 ○医師会、歯科医師会、薬剤師会補助金 《現在の補助金の算出方法》 《会員数》 24年度 25年度 26年度( )内は予算人数</p> <table border="1"> <tr> <td>・医師会</td> <td>会員ひとりあたり15,000円×会員数</td> <td>112</td> <td>113</td> <td>114人(115人)</td> </tr> <tr> <td>・歯科医師会</td> <td>会員ひとりあたり10,000円×会員数</td> <td>99</td> <td>102</td> <td>100人(105人)</td> </tr> <tr> <td>・薬剤師会</td> <td>会員ひとりあたり10,000円×会員数</td> <td>70</td> <td>71</td> <td>70人(75人)</td> </tr> </table> <p>(4/1現在)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 医師会、歯科医師会、薬剤師会補助金(3,425千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 医師会(1,725千円) 歯科医師会(1,050千円) 薬剤師会(750千円)</p> <p>《補助金の算出方法》 (4/1現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師会 会員ひとりあたり15,000円×114人(会員数)</li> <li>・歯科医師会 会員ひとりあたり10,000円×100人(会員数)</li> <li>・薬剤師会 会員ひとりあたり10,000円×70人(会員数)</li> </ul>														・医師会	会員ひとりあたり15,000円×会員数	112	113	114人(115人)	・歯科医師会	会員ひとりあたり10,000円×会員数	99	102	100人(105人)	・薬剤師会	会員ひとりあたり10,000円×会員数	70	71	70人(75人)
	・医師会	会員ひとりあたり15,000円×会員数	112	113	114人(115人)																									
・歯科医師会	会員ひとりあたり10,000円×会員数	99	102	100人(105人)																										
・薬剤師会	会員ひとりあたり10,000円×会員数	70	71	70人(75人)																										
受益者負担	無																													

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	3,235	3,370	3,425	3,525	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	526	526	526	526
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	3,761	3,896	3,951	4,051
対前年比		%		103.5	101.4	102.5		
財源	一般財源	千円	3,761	3,896	3,951	4,051		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	医師会会員数	人	目標	—	—	—
実績				109	112	113	
業	歯科医師会会員数	人	目標	—	—	—	—
			実績	94	99	102	
業	薬剤師会会員数	人	目標	—	—	—	—
			実績	66	70	71	
業	成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	医師ひとりが保健センター事業の健診等にかかわった市民の延人数	人	目標	—	—	800	800
実績			871	882	880		
業			目標				
			実績				

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	地域の医療・薬事の提供や保健福祉教育等各種事業に協力している団体(医師会、歯科医師会、薬剤師会)の事業の充実により、市民へのよりよい医療の提供と円滑な行政運営を行うことができた。				
		事業実施における課題	補助金の額が適切であるのか検討する必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	専門医での対応が必要である行政の各部署の事業を進めるにあたり、医師会、歯科医師会、薬剤師会からの協力や委託料等の交渉が困難さを増し、市民に安全安心な一次医療、歯科医療及び地域医療に必要な薬事の提供と円滑な行政運営が図れなくなる。				
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	近隣市を調査した結果、2市では公衆衛生活動費等として定額の補助金を支払っていることなどから、行政各部署の事業の委託にあたり現行の委託料の正当性について3師会と調整を図りつつ、廃止に向けて調整を行っていく。				
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	3師会の運営に対する補助金の交付を見直す。					
	27年度以降の改善案	3師会との調整により確認できた行政各部署の事業に対する委託料の見直しを行う。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 外部評価を受けた今後の取組方針が、「本助成金は、県内で類似の補助金を交付している自治体が非常に少ないため、他市の状況を踏まえ、見直しに向けて関係機関と調整を行う。」としており、本事業の見直しを行なうこと。